プレスリリース

2025-03-14

# engcon、ミュンヘンのBAUMA2025展に参加

**建設機械の世界をリードする見本市BAUMAが、4月7日から13日までドイツのミュンヘンで開催されます。engconは、第3世代チルトローテータの2番目のモデルであるEC309の世界初登場に焦点を当てます。新世代は、第2世代と比較して、燃費効率面で史上最高性能を誇ります。**

スウェーデンのengconは、チルトローテータの大手グローバルサプライヤーです。チルトローテータ市場は北欧エリアで確立されていますが、近年、ヨーロッパの大部分で急速に普及してきました。engconは1998年に初めてBAUMAに参加しましたが、その後も継続的にイベント出展しチルトローテータの様々なメリットを紹介しています。

「多くの人々がチルトローテータを装備したショベルがどれほど効率的であるかをまだ経験していないため、私たちの製品を実際に操作していただくことが重要です」と地域ディレクター・ヨーロッパのマーク・リスマンは言います。「チルトローテータとアタッチメントは、複数のマシンの必要性を置き換え、より効果的に作業を行い、燃料節約に貢献します。さらに、チルトローテータを使用すると、作業現場での人員の必要性も低減します。これにより、より短時間で多くの現場作業を完了し、CO2排出量削減に対して理想的な投資となります。」

EC-Oil、油圧ツール自動接続システムもengconのスタンドに展示されます。「市場にある他の自動接続システムと比較して、EC-Oilは接続中にホースや電気ケーブルが動くことなく、数秒でツールを安全に交換できます。これにより、油漏れのリスクと摩耗のリスクが最小限に抑えられます」と地域ディレクター・ヨーロッパのマーク・リスマンは言います。

今年、BAUMAに続いて、engconはengcon Dig Daysを開始します。これはヨーロッパ全体の広範なロードショーです。Dig Daysツアーでは複数の国を訪問し、エンドユーザーにチルトローテータの性能とメリットを体験できる機会を提供します。

engconは、ミュンヘンで開催される展示会の「Stand FM 708/3」にて出展しております。

6月18日から21日にかけて、日本最大の展示会の一つであるCSPI-Expoでengconに会いましょう。

**詳細については、以下にお問い合わせください。**

マーク・リスマン、エリアディレクター・ヨーロッパ

mark.lisman@engcon.com

+31 68 209 58 10

クリスター・ブロムグレン、CEO

krister.blomgren@engcon.com

+46 70 529 92 65

**engcon**は、掘削機の効率、柔軟性、収益性、安全性、持続可能性の向上を実現するチルトローテータと関連機器の大手グローバルサプライヤーです。弊社では、知識、コミットメント、そして高いレベルのサービスにより、400名以上の従業員が顧客のために成功を生み出しています。engconは1990年に設立され、スウェーデンのストロムスンドに本社を置き、15の現地販売会社と世界中の再販業者ネットワークを通じて市場にアプローチしています。2024年の純売上高は約16億スウェーデンクローナでした。engconのB株はナスダック・ストックホルムに上場しています。

詳細はこちら：**www.engcongroup.com**